

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成 27 年 3 月 30 日

計画の名称	1 鈴鹿市における生活環境の向上		
計画の期間	平成22年度～平成25年度（4年間）	交付対象	鈴鹿市
計画の目標	下水道整備をすることにより、自然環境を保全するとともに、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を創造する。		

計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を44.7%（H22）から48.7%（H25）に増加させる。 ②下水道による都市浸水対策達成率を28.5%（H22）から29.7%（H25）に増加させる。 ③緊急輸送路下のマンホール浮上防止対策率を57.9%（H22）から100%（H25）にする。 ④防災拠点及び主要避難所のマンホールトイレ対策率を44.4%（H22）から66.7%（H25）にする。 ⑤ポンプ場（1施設）に対して長寿命化を検討する		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	①下水道処理人口普及率 =下水道を利用できる人口（人）/住民基本台帳人口（人） ②下水道による都市浸水対策達成率 =浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策全体計画面積（ha） ③緊急輸送路下のマンホール浮上防止対策率（%） =マンホール浮上対策済箇所（基）/総合地震対策計画に位置付けられた緊急輸送路下のマンホール浮上対策必要箇所（基） ④防災拠点及び主要避難所のマンホールトイレ対策率（%） =マンホールトイレ整備箇所数（箇所）/総合地震対策計画に位置付けられた1ha以上の防災拠点および主要避難所数（箇所） ⑤ポンプ場の長寿命化計画作成率（%） =長寿命化計画検討施設数（施設）/長寿命化計画策定対象施設数（施設）		
---------------	--	--	--

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)	
①下水道処理人口普及率	44.7%	-	48.7%	
②下水道による都市浸水対策達成率	28.5%	-	29.7%	
③緊急輸送路下のマンホール浮上防止対策率（%）	57.90%	-	100%	
④防災拠点及び主要避難所のマンホールトイレ対策率（%）	44.4%	-	66.7%	
⑤ポンプ場の長寿命化計画作成率（%）	0.0%	-	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	4,828百万円	A	4,805百万円	B	0百万円	C	23百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.5%
-------	------------	----------	---	----------	---	------	---	-------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）	
○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期
事後評価の実施体制	平成27年3月
鈴鹿市（下水道事業関係各課による事業評価を実施）	公表の方法
	ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿北部処理分区（未普及解消）	面整備 A=32.32ha	鈴鹿市						804.9	
1-A1-2	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿北部処理分区（北部汚水幹線）（未普及解消）	汚水管 φ=400mm L=297.1m	鈴鹿市						84.6	
1-A1-3	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿西部処理分区（未普及解消）	面整備 A=3.15ha	鈴鹿市						86.6	
1-A1-4	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿西部処理分区（西部汚水幹線）（未普及解消）	汚水管 φ=350mm L=608.5m	鈴鹿市						159.6	
1-A1-5	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿南部処理分区（未普及解消）	面整備 A=18.88ha	鈴鹿市						603.5	
1-A1-6	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	鈴鹿南部処理分区（南部汚水幹線ほか）（未普及解消）	汚水管 φ=500mm L=1759.48m	鈴鹿市						415.1	
1-A1-7	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	玉垣処理分区（未普及解消）	面整備 A=21.28ha	鈴鹿市						565.0	
1-A1-8	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	末広処理分区（未普及解消）	面整備 A=1.82ha	鈴鹿市						50.6	
1-A1-9	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	野町処理分区（鈴鹿ハイソウ汚水幹線）（未普及解消）	φ200, 250 L=200m	鈴鹿市						56.0	
1-A1-10	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	野町処理分区（未普及解消）	面整備 A=2.8ha	鈴鹿市						106.5	
1-A1-11	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	高岡山処理分区（未普及解消）	面整備 A=53.06ha	鈴鹿市						151.8	
1-A1-12	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	高岡山処理分区（高岡山汚水幹線）（未普及解消）	φ400, 350 L=87.95m	鈴鹿市						36.8	
1-A1-13	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	若松処理分区（若松汚水幹線）（未普及解消）	汚水管 φ=250mm L=190.8m	鈴鹿市						59.4	
1-A1-14	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	若松処理分区（未普及解消）	面整備 A=4.18ha	鈴鹿市						126.5	
1-A1-15	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	一ノ宮処理分区（未普及解消）	面整備 A=1.01ha	鈴鹿市						31.7	
1-A1-16	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ場	新設	南部中継ポンプ場建設工事（未普及解消）	能力Q=0.26m³/s（時間最大）	鈴鹿市						472.6	
1-A1-18	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	汚水	新設	地震対策事業（地震対策）	マンホール浮上防止10箇所、マンホールトイレ13箇所	鈴鹿市						29.8	総合地震
1-A1-19	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	金沢排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U13.5m-10.0m×3.5m、U13.0-9.5×3.5m L=514m	鈴鹿市						289.8	
1-A1-21	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	小山排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U4.3m-4.0m×1200~12.8m-1.6m×1100 L=209.4m	鈴鹿市						211.9	
1-A1-22	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	小山排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U500mm、φ800~φ400 L=481.6m	鈴鹿市						97.8	
1-A1-25	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	寺家南部排水区（雨水管渠）（浸水対策）	U=700mm L=341m	鈴鹿市						35.6	
1-A1-26	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	ひばりが丘排水区（雨水管渠）（浸水対策）	□2000×1800、φ500、φ700、U1200×2000 L=205.07m	鈴鹿市						38.1	
1-A1-27	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	野辺排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U1900mm×1500mm L=56.8m	鈴鹿市						4.7	
1-A1-28	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	若松北部排水区（雨水管渠）（浸水対策）	□1500×800 L=66.4m	鈴鹿市						18.9	
1-A1-29	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	長太中央排水区（雨水管渠）（浸水対策）	U1700×1400 U500 L=39.4m	鈴鹿市						3.1	
1-A1-30	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	渚排水区（雨水管渠）（浸水対策）	□700-1000×600-1000、□500-700×500 L=236.4m	鈴鹿市						32.1	
1-A1-31	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	玉垣北部第一排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U2000×2000 L=92.4m	鈴鹿市						40.4	
1-A1-32	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	渚雨水ポンプ場建設工事（浸水対策）	能力Q=4.03m³/s	鈴鹿市						162.2	
1-A1-34	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	平野中央排水区（雨水幹線）（浸水対策）	U1600×1600 L=36.1m	鈴鹿市						9.0	
1-A1-36	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	雨水	新設	安塚南部第一排水区（雨水幹線）（浸水対策）	A=200ha	鈴鹿市						11.6	
1-A1-37	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ場	改築	長寿命化計画策定（江島雨水ポンプ場）	長寿命化計画	鈴鹿市						8.6	
											合計	4,804.8					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
1-B-1										H22	H23	H24	H25	H26		
											合計	0				

番号	1-B-1	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	-------	----------------------	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
1-C-1	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	新設	マンホールトイレシステム整備	151基	鈴鹿市							8.2
1-C-10	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	新設	内水ハザードマップ作成策定（浸水対策）	A=4525ha	鈴鹿市							15.0
											合計	23.2				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	・下水道整備をすることにより、自然環境を保全するとともに、良好な生活環境を図る目的から整備を実施した結果、汚いドブや水たまりがなくなり、害虫の発生・悪臭を防ぎ生活環境が良くなり、川や海がよみがえる。また、清潔で快適な水洗便所の使用が出来る。 ・下水道による都市浸水対策達成率が増加したことにより雨水計画区域内の浸水対策が完了したことを示しており浸水被害の低減に繋がる ・地震対策により、緊急輸送路の確保、公衆衛生の保全、トイレ使用の確保等を行う為にマンホール浮上対策やマンホール対応型トイレシステムの設置により、緊急輸送路、防災拠点、避難所のトイレ機能を確保することにより防災、耐震、減災化等を同時に実現できた。 ・雨水ポンプ場等の施設における長寿命化計画を策定しことにより計画的な更新事業を行うことが可能となった。														
II 定量的指標の達成状況	指標①下水道処理人口普及率（%）	最終目標値	48.7%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成：平成23年度の整備において高岡山処理分区（高岡台住宅団地）を供用開始した。										
		H25年度末実績値	53.1%												
	指標②下水道による都市浸水対策達成率（%）	最終目標値	29.7%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成										
		H25年度末実績値	29.7%												
	指標③緊急輸送路下のマンホール浮上防止対策率（%）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成										
		H25年度末実績値	100%												
	指標④防災拠点及び主要避難所のマンホールトイレ対策率（%）	最終目標値	66.7%	目標値と実績値に差が出た要因	鼓ヶ浦小学校施設関連工事との調整により、施工場所等の制限がありマンホールトイレ（N=6基）の設置が出来なかった。										
		H25年度末実績値	63.0%												
	指標⑤ポンプ場の長寿命化計画作成率（%）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成										
		H25年度末実績値	100%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）															

3. 特記事項（今後の方針等）
 平成22年度から平成25年度までの4年間で社会資本整備計画による下水道事業を行い定量的指標は、達成することが出来た。今後も汚水の未普及対策と雨水による浸水対策を進めて行くと共に、雨水ポンプ場等の長寿命化計画により計画的な更新等に努め、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。